

TOPICS

新商品情報やレシピなど、
タイムリーに発信しています。

ZANPA Instagram



<https://www.instagram.com/awamori.zanpa/>




お楽しみ

今月のZANPA



ちなみに編集部

【今月のZANPAの特徴】
ゆずの産地として有名な高知県産のゆず果汁を使用した、泡盛残波ベースの炭酸入り低アルコール飲料。ゆずの爽やかな風味がきいたサッパリとした味わい特徴です。

【こんな飲み方が最適です】
つめたく冷やしてシャンパングラスに注いだり、冷やした瓶のまま飲んでいただくこともできます。アルコール度数が低く、フルーティーな炭酸飲料なので、普段お酒を飲み慣れていない女性にも、飲みやすいスパークリング泡盛としてご利用いただけます。これからの季節は、BBQに持ち込んだり、楽しい仲間とのパーティードリンクとして、様々なシーンで手軽にお楽しみいただけます。

ちなみに編集部は、毎年夏の定番のBBQ大会に持ち込んで、ビールがわりに瓶のまま飲み「今宵のZANPAも最高！」と褒めています。♪

琉球泡盛

残波ゆずスパークリング

品目:リキュール(発泡性)①
原材料名:泡盛(沖縄県製造)、糖類(果糖ぶどう糖液糖、オリゴ糖シラップ)、ゆず果汁(高知県産) / 炭酸、香料、酸味料、酸化防止剤(ビタミンC)
内容量:275ml
アルコール度数:5度
販売価格:330円(税込)

予告

沖縄物産展に出店します!

下記の沖縄物産展に出店します。是非お立ち寄りください!

阪急うめだ本店「おいしい かわいい 沖縄展」
開催期間:2023年6月7日(水)~6月12日(月)
会場:阪神梅田本店9F催し会場

沖縄セルラースタジアムのプロ野球パリーグ公式戦にブース出店します!

6月27日(火)・28日(水)は沖縄セルラースタジアム那覇で、埼玉西武ライオンズVS北海道日本ハムの一軍公式戦が開催され、その際にブース出店いたします。是非お立ち寄りくださいませ。
会場:沖縄セルラースタジアム那覇 施設内
開催期間:6月27日(火)・28日(水)
会場時間:16:30(予定)



開業から62年の超老舗。東京に初めてできた沖縄料理店

今回の店は、JR中央線高円寺駅の北口改札を出て徒歩約2分、東京で最も古い沖縄料理店のご紹介。高円寺で人気のグループ店「抱瓶」の本店である「沖縄料理本店 きよ香」さん。こちらのお店は、石垣島出身の女将さんが1961年に開業された沖縄料理店の

老舗。東京では、初の沖縄料理店というから、その歴史はリスペクトに値するお店です。「抱瓶」が割と賑やかなお店とするなら、こちらはとても落ち着いた雰囲気。田舎の実家に帰ってきたような雰囲気がとっても素敵で、会社帰りにふらっと立ち寄る男性の1人客も非常に多いお店だそうです。さて、店内に目を配るとカウンターの上に定番のソーキやラフテーをはじめ、季節に合わせた沖縄ならではの料理が大量に盛り込まれており、残波のソーダ割を片手に早速注文。他にもたくさんのおいしい沖縄料理と泡盛、もちろん残波も美味しくいただけます。外観、内観共に最近流行りの造作されたものではなく、老舗独特の風情があり、木製のテーブルや、床、梁が何ともいい色をして古民家情緒に溢れたそんなお店です。都会の喧騒を少し離れて、ほっこりした空間で、沖縄料理と残波をゆっくりと楽しめる「沖縄料理本店 きよ香」さんに、皆さんも是非お立ち寄りください。



都内で一番最初にできた沖縄料理店 沖縄料理本店 きよ香

東京都杉並区高円寺北3-22-2

☎ 03-3339-5722

🕒 17:00-24:00

日曜営業



Ⓜ 年中無休
営業時間・定休日は変更となる場合がございますので、ご来店前に店舗にご確認ください。



Navigator model : AMBER

ZANPA JOURNAL

7
JUL.
2023

今回のZANPA JOURNALは、沖縄のラグジュアリーホテルや素敵なレストラン&カフェ取材特集するシリーズ連載「ZANPA CALENDER in OKINAWA」の第三弾、「ハイアットリージェンシー瀬良垣アイランド沖縄」を特集します。沖縄本島屈指のビーチリゾートである恩納村の美しい海に開かれた瀬良垣島にあるラグジュアリーなリゾートホテルをご紹介します。

ZANPA JOURNAL

6
JUN.
2023

特集 feature

ZANPA CALENDER in OKINAWA
ZANPA × HIYORI オーシャンリゾート沖縄



Navigator model : AMBER



そろそろ夏旅。解放された今年こそ、沖縄のリゾートホテルとZANPAを楽しむとっておきの旅へ。

人気のラグジュアリーホテルやカフェ&レストランを取材し、そのホテルやお店をご紹介しながら、実際にその場所のレストランでZANPAを楽しんでいたきたいという前号から始まった特集企画「ZANPA CALENDER in OKINAWA」。今回の旅するリゾートホテルは、沖縄本島北部の恩納村の高台に位置する高級リゾートホテル「HIYORI オーシャンリゾート沖縄」。石垣島の珊瑚でできた美しいビーチを見下ろせる、沖縄の自然に囲まれた静かなロケーションが魅力的なリゾートホテルです。客室は全室オーシャンビュースイートで、広々としたバルコニーや専用ブルが付いた豪華なスイートルームもあります。大切なご家族やカップルの方など、そろそろ夏旅をお考えの皆様にも是非おすすめするリゾート感たっぷりのホテルです。ホテル内の施設には、プライベートビーチ、プール、スパ、レストラン、バーなどがあり、特にプライベートビーチは静かで美しい景色が広がっています。そんな素敵な高級リゾートホテル「HIYORI オーシャンリゾート沖縄」。今回はナビゲーターモデルが実際にホテルのお部屋やレストランなどの現地を訪れ、「そろそろ夏旅」をテーマに、これからの季節にぴったりな夏の沖縄リゾートホテルの癒しのひとときへと読者の皆様をご案内して参ります。



ZANPA

Ryukyu Awamori

Taken in Hilton Okinawa Sesoko Resort



夏の沖縄で、リゾートを満喫。 青い海と空を存分に楽しむホテル



こちらのQRコードをスキャンしていただくと、イメージ動画をご覧いただけます。

Navigator model : AMBER

暮らすように楽しむ恩納村のリゾートホテル 『HIYORIオーシャンリゾート沖縄』

『ZANPA CALENDER in OKINAWA』第二弾として今回訪れたリゾートホテル『HIYORIオーシャンリゾート沖縄』。アクセスは、那覇空港から沖縄自動車道を利用し、名護ICを經由。国道58号線を北上すると、恩納村の西海岸リゾートホテル地区にあり、約1時間ほどで到着。私がこのホテルに到着して、まず驚いたのが、その荘厳なエントランス。まるで外国にきたようなそのエントランスは、ドラマチック感に溢れ、ある意味海外のリゾートホテルのような感じを彷彿させ、旅の高揚感を高めてくれます。エントランスを抜けると、椰子の木が立ち並ぶ雰囲気の良いプールとエメラルドグリーンの大海原が目前に広がり、その南国リゾートのロケーションが一気に期待感たっぷりの非日常的な世界へと連れて行ってくれるようでした。今回お伺いしたのはお昼でしたが、西海岸という立地から、夕方のサンセットもすぐ綺麗な景色が広がり、「ここを訪れた沢山の人の心を癒かし心から癒す最高のリゾートホテルなんだろうなあ」と感じました。あらゆる旅行サイトでも高評価なレビューがあるのは納得のホテルです。さて、今回こちらのホテルをご案内くださったのは、HIYORI オーシャンリゾート沖縄 料飲部アシスタントマネージャーの大津さん。まず最初にお部屋をご案内いただきました。こちらのホテルは、全室オーシャンビュースイート。広々とした客室には、大型のソファも配備され、ご家族やカップルはもちろんのこと、個人的には女子友人数人でここに宿泊し、夜にお酒を持ち込んで、恋バナに花を咲かせた女子会をしたいと思うほど、ゆったりくつろげる空間でした。そんな室内から広いバルコニーに出ると、美し

い海の景色を望むことができます。また、室内には、石垣島産の珊瑚を使用した高級感溢れるこだわりのアメニティが用意されていました。「このホテルの客室は、全室キッチンと洗濯乾燥機を完備しているため滞在型のリゾートステイにはピッタリです。人混みを避けてプライベートな時間を大切にしたいお客様にも、ここで暮らせるようなリゾートホテルを目指しています。また専用のプライベートビーチもあり、バスローブのまま大浴場に直行できるので、お子様連れのお客様にも大変お喜びいただいています。」と大津さん。その言葉で、以前見た何かのサイトで「立地・ロケーション・設備・サービス・食事・コスパなど総合的に考えて間違いなくここが一番」というレビューを思い出しました。広々としたリビングとテラス、合わせて70㎡以上のスペースがフラットにつながり、まるで客室が海と空に続いているような開放感があります。さて、客室の後は、『Hillside Bar & Lounge』というロビーフロアにあるバーにご案内いただきました。ZANPAの低アルコールをコンセプトにした新泡盛『TAKASHIHO』をフルーツたっぷりのトロピカル風にアレンジしたカクテルは、南国感たっぷりで、とても飲みやすく女性ウケ間違いなしのお味。こちらのバーもとても雰囲気良く、残波の他の種類の泡盛も置いて頂いていたので、時間があれば、もっとゆっくり楽しみたいと思っただけ。そんな素敵なバーでした。そしてその後は、いよいよメインダイニング『Hillside Grill Restaurant』レストランをご案内いただきました。窓に綺麗な海が広がるオーシャンビューレストランで、今回はどんなペアリング料理が出てくるのか。とても楽しみでした。



絶景レストラン「Hillside Grill Restaurant」で、TAKASHIHOと至福のペアリング

今回、『TAKASHIHO』とペアリングお料理との撮影にご用意いただいたレストランが、こちらのホテルのメインダイニング『Hillside Grill Restaurant』。このレストランは、その位置する高台から恩納村のエメラルドグリーンの海とサンセットを一望できるレストランです。テクスメクス料理(メキシコ風のアメリカ料理)とイタリアンをかけ合わせた多国籍料理のお店で、シェフ自ら漁港に向き、沖縄の新鮮な魚介や恩納村を中心とした島野菜を仕入れ「キロメートルゼロ(地産地消)」をテーマとしたお料理をご用意されておられます。さて今回『TAKASHIHO』とペアリング料理としてご用意いただいたのが「紅ズワイガニとオレンジのクルード」。クルード(Crudo)とはイタリア語で「生」という意味で、生の魚にオイルや柑橘類の搾り汁で作ったソースをかけたイタリア風のお刺身とのこと。彩りもとても綺麗でシェフのセンスが光る一品。ペアリングさせる『TAKASHIHO』については、ハイビスカスティー、琉球紅茶、ミントを合わせたカクテルをご用意いただきました。魚介系のお料理とカクテルの酸味が、食することで合ったり、完成するとうように素晴らしいリアージュで、とても美味しくいただきました。夕暮れ時は、最高のロケーションで大人気のレストラン『Hillside Grill Restaurant』。皆さんもぜひお立ち寄りください。



本誌掲載期間中2023年6月～7月末(売り切れ次第終了)まで、現地で本誌ご紹介のZANPAをお楽しみいただけます。
本誌でご紹介した『TAKASHIHO』をHIYORIオーシャンリゾート沖縄内レストラン「Hillside Grill Restaurant」にて、上記の期間限定でお楽しみいただけます。詳しくは、下記のお電話にてお問合せください。
* 有料になりますので、予めご了承くださいませ。
* 左記でご紹介したお料理は、今回の取材用の特別メニューにて現地で、ご利用いただくことは出来ません。



暮らせるリゾートホテル HIYORIオーシャンリゾート沖縄

904-0415 沖縄県国頭郡恩納村仲泊1055-1
☎ 098-965-1600



公式ホームページ

アクセス



恩納村の高台に建つ「暮らせるリゾート」。お部屋は、全室オーシャンビューのテラス付きスイートルーム。リビングとベランダを合わせると70㎡以上あり、リビングとフラットに繋がるテラスからはエメラルドグリーン海を一望でき、独立したバストイレやIHキッチン、ヒーターつきのキッチン、マルチ充電器など長期滞在にも適したアメニティをご用意しています。お部屋のタイプは、オーシャンスイート/ハイフロアオーシャンスイート(お部屋56㎡+テラス14㎡)、オーシャンコーナースイート/ハイフロアオーシャンコーナースイート(お部屋65㎡+テラス20㎡)、ラナイスイート(お部屋56㎡+テラス32㎡)、プレミアオーシャンスイート(お部屋56㎡+テラス14㎡)、天空ラグジュアリースイート(お部屋90㎡+テラス68㎡)。ご飲食は、上記の他、鉄板焼き「善」、Cafe & Bar、プールサイドバーやインルームダイニングもご利用いただけます。海と一体になるインフィニティプールのほかお子様用などの多彩なプール、大浴場やフィットネスジムも備えた長期滞在に適した仕様。自由自在なリゾートステイをご満喫いただけます。ホテルやレストランのご予約は、右記のQRコードをスキャンしていただく、公式ホームページにてご案内しております。